

#### ④パートナーシップの展開

##### ウ．評価

##### ●アンケート結果を施策につなげる仕組みをつくる。

- 企画課でおこなっている「なかしべつのまちづくり評価」アンケートは、回収率が30%ほどである。5年間行なっており、一つの大事な指標として受け止めているが、町民の意見はこれだけではないと思うので、それだけを取り上げて施策につなげるということには違和感がある。例えば、提案箱、説明会など意見の吸い上げ方はアンケートだけではないので、総合判断している。
- まちづくり懇談会で直接言う方が、効果がある。
- 「なかしべつのまちづくり評価」アンケートを検証するシステムを作るというのはいかがでしょうか。結果を後追いする仕組みが必要なのではないか。
- こんなアンケートを行なっていることを知らなかった。集計結果を、見やすく、情報をもらいやすく、公表するようにしてほしい。また、アンケート用紙に「この結果は、このように公表しますよ」と書いてほしい。そうすれば、答えた町民も結果を気にするのではないか。
- 今後は、指標を作るときに、数値結果として出にくいものは「満足度」などの指標を作るという方向で考えなければならないだろう。これからの計画などでは、そのようになっていく方向性が打ち出されると思われる。
- 他にも外部評価などが検討されている。
- 他の担当でも様々なアンケートを行なっているが、一元化して公表しているような場は無い。まちづくり拠点などがあり、それを担うことが出来れば面白い。

##### ■共有された意見

- 現在行なっているアンケートを知らない町民が多いので、もっとPRしてほしい。これからは、アンケート用紙に「この結果は、このように公表しますよ」と書いてほしい。
- 他の担当でも様々なアンケートを行なっているが、一元化して公表しているような場は無い。まちづくり拠点などがあり、それを担うことが出来るよう努力する。

##### ●事業に対して、町民と行政が評価まで行なえる場を設置する。事業評価の仕組みをつくる。

- アンケートも含めて、職員が行なっている評価など、現在行なっている評価の仕組みと結果を町民が知らない。
- パートナーシップに関しては、項目ごとに事前評価・事後評価ができるのではないか。パートナーシップらしい仕組みを作ることができる可能性がある。
- 町民が一般的な仕事を行政評価するには、かなりの勉強が必要なのではないか。
- 町民が評価する機運をつくる必要がある。

##### ■共有された意見

- アンケートも含めて、職員が行なっている評価など、現在行なっている評価の仕組みと結果を町民が知らないの、出来るだけPRや公表をしてほしい。
- パートナーシップに関しては、項目ごとに事前評価・事後評価ができるのではないか。パートナーシップらしい仕組みを作ることができる可能性がある。
- 町民が評価する機運をつくる必要がある。